

長野県御代田町

No.141  
令和7年  
9月定例会  
2025

# みよた 議会だより

新体制で議会スタート  
御代田の未来を  
紡ぐために



## 主な内容

- 新議長・副議長就任挨拶 … P2
- 委員会構成 ……………… P3～4
- 決算・補正予算 ……………… P6～12



# 新!! 議会構成、決まる



## 就任議長・副議長 あいさつ

あいさつ

(任期令和5年9月～令和7年9月)

荻原 謙一

町民の皆さんには、日頃より御代田町議会に対しまして、温かいご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

去る9月24日に開催された定例会にて、私たちは議員各位のご推挙を得て、議長並びに副議長の職を担うことになり、大変光栄に存じます。同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでござります。歴代の議長、議員各位によつてつくれられ、守られてきた良き伝統は継承しつつ、これまで進めてきた議会改革のさらなる推進と議会の活性化により、開かれた魅力ある議会の構築、また町勢発展のために邁進して参る決意ですので、よろしくお願いいたします。

多様化する町民のニーズに応えるよう皆さまの声を丁寧に受け止め、執行機関と一緒にとなってよりよい御代田町の明日を目指し、職責を全うする覚悟でありますので、重ねて町民の皆さんのご支援ご協力を心よりお願い申し上げ、就任の挨拶とさせて頂きます。

## 退任議長あいさつ

荻原 謙一

令和5年9月の定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、議長の要職に就かせていただきました。議長就任以来、議員各位はもとより理事者・町職員をはじめ町民の皆さんのご支援、ご協力を賜り、大過なくその職責を果たし得ましたことに對し、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

いまこの2年間を振り返ってみると、コロナ過が明けての議会運営となり、4年ぶりに「町民と議会の語る会」を開催することができました。また、より慎重な審議をするため、議案に対する質疑を行う日を設けるなど会期を長くする日程の変更を実施して、議会改革にも取り組んできました。そして、議員の意見も多様化し、議長として、いかに中立公正な議会運営を心掛けるか。これに一番腐心してまいりました。

退任後は一議員として、町政の発展と住民福祉の増進に努力する所存ですので、変わらぬご厚誼を賜りましますようお願いいたしました、退任のごあいさつといった



# 委員会構成①

御代田町議会には3つの常任委員会と1つの委員会があります。

一般選挙後の初議会で選任されました。

常任委員会の職務権限は、その部門に属する事務の調査及び議案、請願等の審査などで、任期は2年です。

下記、2つの常任委員会には14名の議員がいざれかに所属します。

## 町民建設経済常任委員会【7名】

委員長



もりいづみ しづお  
森泉 謙夫

副委員長



やまもと け さ かず  
山本 今朝和

所管課

町民課・産業経済課  
建設水道課



こいど てつお  
小井土 哲雄



とくよし まさひろ  
徳吉 正博



うちぼり き よ し  
内堀 喜代志



やまと ひ さ と  
山浦 久人



ちば しんいち  
千葉 信一

## 総務福祉文教常任委員会【7名】

委員長



あか た のり こ  
赤田 憲子

副委員長



なか やま あつ お  
中山 温夫

所管課

総務課・教育委員会  
税務課・企画財政課  
会計課・保健福祉課  
消防課・議会事務局  
政策推進課



いちむら ちえこ  
市村 千恵子



おぎはら けんいち  
荻原 謙一



いけだ るみ  
池田 瑞美



くろいわ あきら  
黒岩 旭



うちぼり あや こ  
内堀 綾子

# 委員会構成②

## 広報広聴常任委員会【8名】

広報広聴常任委員会の『広報』は、議会だよりの編集などをとおして議会の活動状況をお知らせするとともに、みなさまの声を聴く『広聴』としての役割もになっています。



委員長

とくよし まさひろ  
徳吉 正博  
いけだ るみ  
池田 るみ

うちばり あやこ  
内堀 綾子  
もりいづみ しづお  
森泉 謙夫

副委員長

いちむら ちえこ  
市村 千恵子  
やまもと けさかず  
山本 今朝和

ちば しんいち  
千葉 信一  
あかた のりこ  
赤田 憲子

## 議会運営委員会【4名】

議会運営委員会は、議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会条例、議長の諮問事項などを審査、調査したり、会議の日程や案件を決めるなど、円滑な議会の運営のため、議会運営全般について、協議、意見調整をおこないます。



委員長

やまもと けさかず  
山本 今朝和

くろいわ あきら  
黒岩 旭

副委員長

こいど てつお  
小井土 哲雄

なかやま あつお  
中山 温夫

# 一部事務組合

市町村などがおこなう仕事の一部を複数の市町村が共同で実施する目的で設立された団体で、御代田町が共同している団体の会議などには、町議会議員も参加しています。

## 佐久広域連合

ホームページ

<https://www.areasaku.or.jp/>

- ・内堀喜代志
- ・池田るみ



## 浅麓環境施設組合

ホームページ

<http://members.ctknet.ne.jp/cenrok/index.html>

- ・池田るみ
- ・森泉謙夫



浅麓環境施設組合HPより

## 森泉山財産組合

- ・市村千恵子
- ・山浦久人



佐久水道企業団 キッズページもあります  
佐久水道企業団HPより

## 佐久水道企業団

ホームページ

<https://www.sakusuidou.or.jp/>

- ・市村千恵子
- ・小井土哲雄



浅麓水道企業団HPより

## 北佐久郡老人福祉 施設組合

- ・中山温夫
- ・赤田憲子



佐久市・北佐久郡環境施設組合HPより

## 佐久市・北佐久郡 環境施設組合

ホームページ

<https://www.sakukitasaku.or.jp/>

- ・市村千恵子
- ・徳吉正博

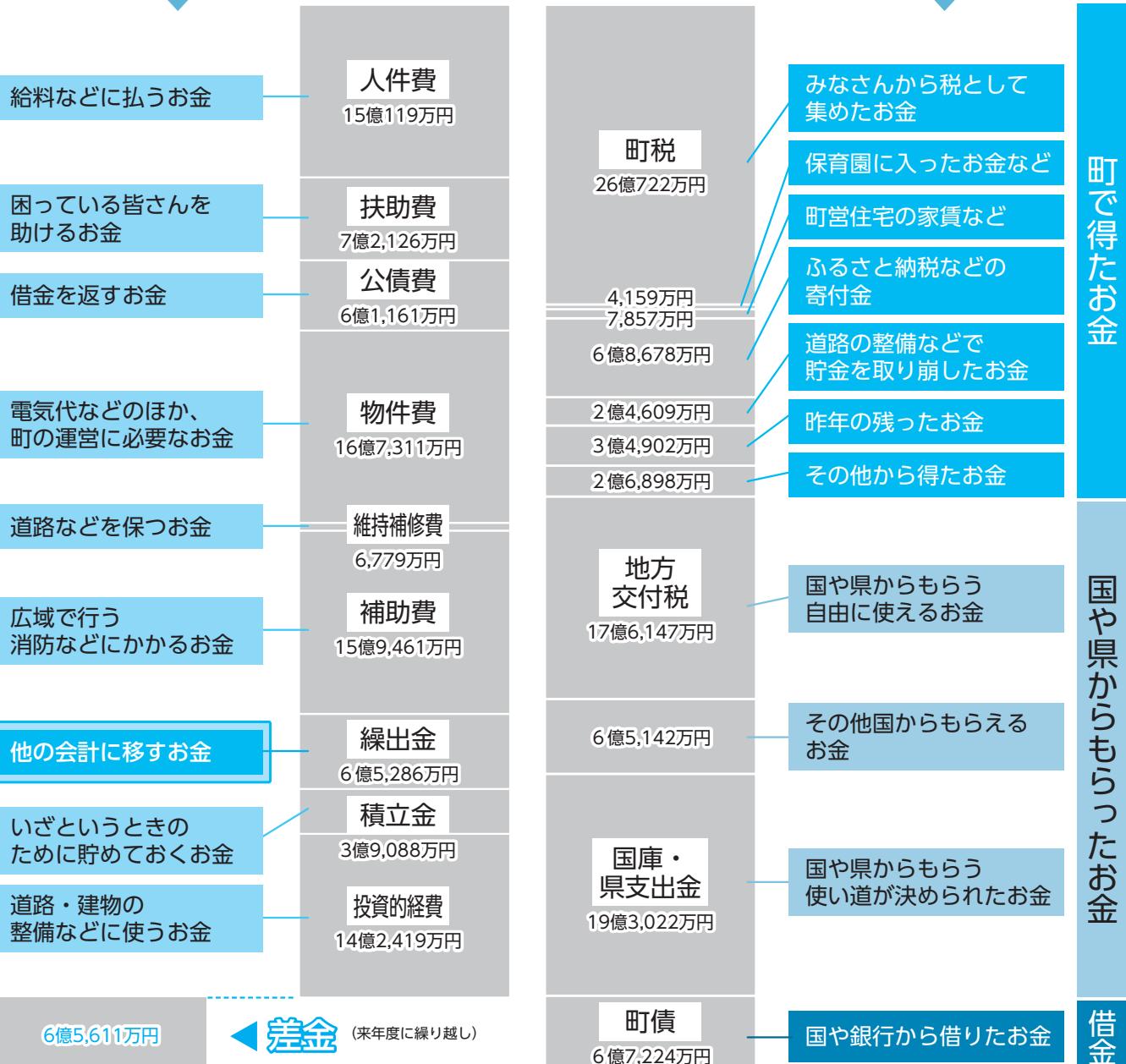
**一般会計**

**歳出** 86億3,749万円 **歳入** 92億9,360万円

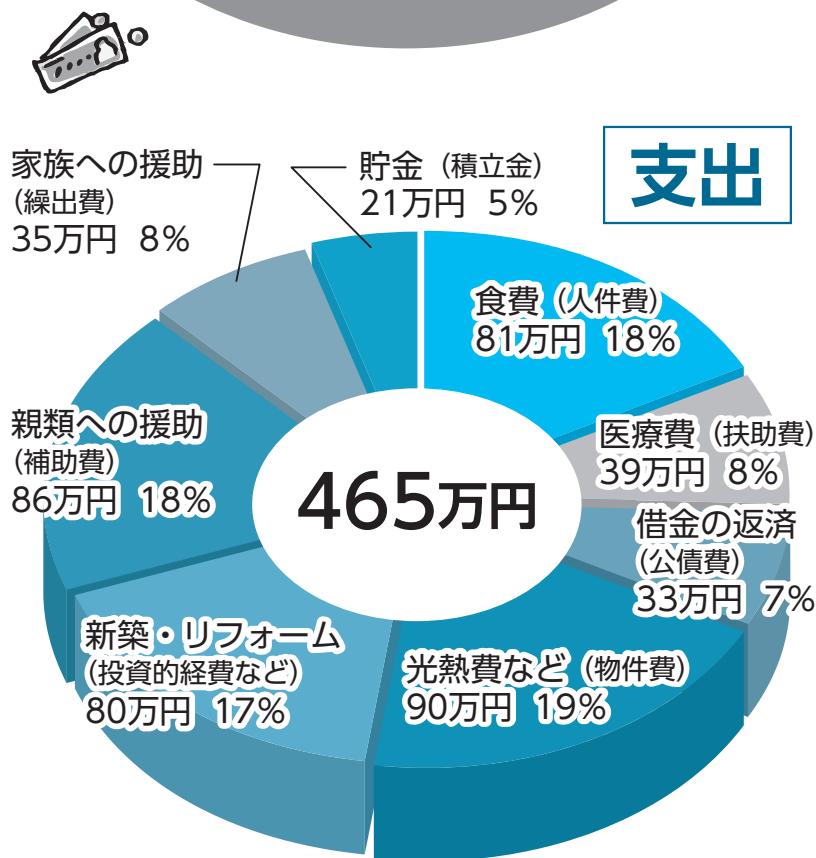
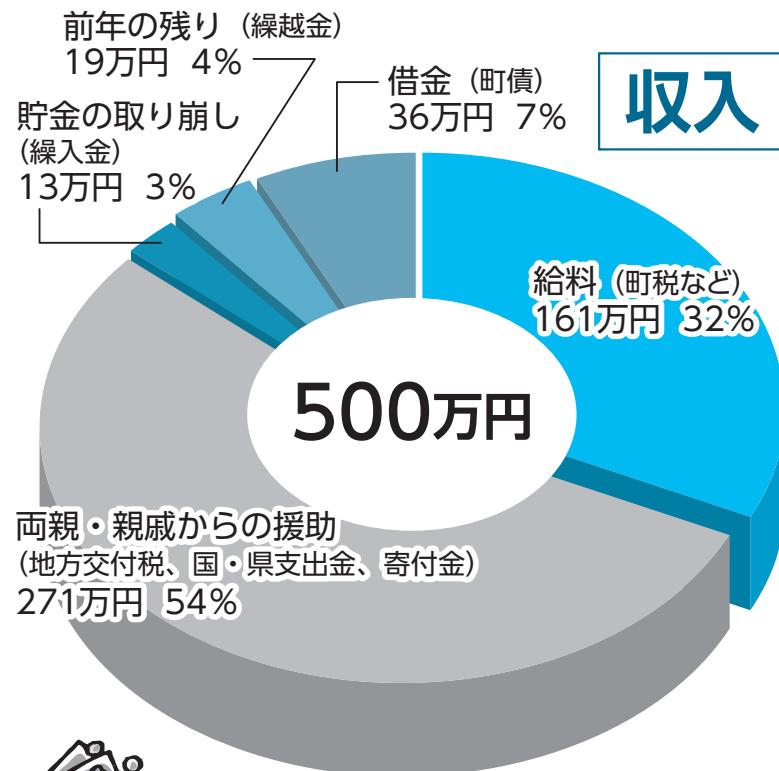
使ったお金  
**86億3,749万円**

**一般会計**

入ってきたお金  
**92億9,360万円**



# 令和6年度の収入を 500万円の家計に置き換えると？



## 特別会計

### 国民健康保険

歳入 17億1,632万円  
歳出 16億4,064万円

### 介護保険

歳入 12億7,108万円  
歳出 11億9,282万円

### 後期高齢者医療

歳入 2億4,588万円  
歳出 2億4,496万円

他に3つの特別会計と  
2つの公営企業会計があります。

# 令和6年度

## 一般会計決算

Check!

議会中におこなわれた質疑の中から、注目度が高いと思われる議題をピックアップし、お知らせいたします。

### U・I・Jターン就業・創業支援金

歳出

4,060  
万円

U・I・Jターンとは「都市部で働いた人が出身地に戻るJターン」「地方出身者が地方へ移住するIターン」「地方から他の地方へ移るJターン」を総称したもの。



問

U・I・Jのターン別の人手や町内企業への就業・創業の状況は。

答

支援金の対象22件は、いずれも東京圏・愛知県・大阪府からの移住者ですが、提出書類では出身地を確認できず、U・I・J別の内訳は把握できない。町内企業へ就業は1人、創業者はなし。

### みよたんプレミアム商品券の効果は

歳出

5,615  
万円

### 物価高騰対応重点支援事業

御代田町内の登録店で使えるプレミアム率20%のお得な商品券。地域での買い物を促し、経済活性化を図るもの。



問

みよたんプレミアム商品券販売冊数2万4,898冊はすべて使用されたか。また当初予定3万4,000冊より9,102冊少なかったが効果の評価は。

答

未換金は136万円で未使用分は0.55%程度。販売数は当初予定に届かなかった。食料品や燃料など生活必需品の購入支援や、町内経済の下支えになったものと捉えている。

### 道路環境美化と維持補修の内容は

歳出

1,918  
万円

### 一般委託料



問

道路環境美化委託料880万円と道路維持補修委託料1,038万円の委託先と内容は。

答

主要道路の草刈りや土砂撤去など25件を建設業協会やシルバーリ材センターなどに委託。側溝清掃や倒木伐採など46件を町内の建設、造園、林業者に委託した。

## 御代田駅周辺整備検討進む

歳出

515  
万円

### 駅周辺整備検討業務委託

令和5年度から、御代田駅と周辺の利便性向上の整備検討を実施している。現在は、駅舎と駅前広場の一体的な再整備に向けて、機能強化を目指した検討を進めている。



問

現在までの検討内容は。

答

令和5年度に駅の現況および状況の基礎調査を実施した。令和6年度にはその調査をもとに内容を深め、町民向けワークショップを開催した。

直近では令和7年9月にサウンディング市場型調査（民間事業者とのヒアリング）をおこなった。

## 相談支援が増加傾向

歳出

522  
万円

### つながりサポート事業委託料

つながりサポート事業とは町民の「困った」に寄り添う支援事業である。生活の不安や悩みを抱える方に対して、相談を通じて必要な支援につなげる取り組みである。



問

ここ2、3年の相談件数の傾向は。

答

令和5年度の相談件数は1,679件、令和6年度は1,754件であり、年々増加傾向にあることは間違いない。

## 雪窓湖の生態系調査は

歳出

2,680  
万円

### ため池浚せつ工事費



問

雪窓湖の浚せつ工事費の中に、生態系調査費も含まれているか。

答

生態系調査は実施していないが、水抜き時に佐久漁業組合の協力でブラックバス、ブルーギルなど外来魚を駆除した。在来魚のコイ、フナは残した。

## 御代田駅周辺整備検討進む

歳出

515  
万円

### 駅周辺整備検討業務委託

令和5年度から、御代田駅と周辺の利便性向上の整備検討を実施している。現在は、駅舎と駅前広場の一体的な再整備に向けて、機能強化を目指した検討を進めている。



問

現在までの検討内容は。

答

令和5年度に駅の現況および状況の基礎調査を実施した。令和6年度にはその調査をもとに内容を深め、町民向けワークショップを開催した。

直近では令和7年9月にサウンディング市場型調査（民間事業者とのヒアリング）をおこなった。

## 相談支援が増加傾向

歳出

522  
万円

### つながりサポート事業委託料

つながりサポート事業とは町民の「困った」に寄り添う支援事業である。生活の不安や悩みを抱える方に対して、相談を通じて必要な支援につなげる取り組みである。



問

ここ2、3年の相談件数の傾向は。

答

令和5年度の相談件数は1,679件、令和6年度は1,754件であり、年々増加傾向にあることは間違いない。

## 防災備品を補充

歳出

137  
万円

### 災害備蓄品購入費

町が備蓄する災害用消耗品の購入に充てる費用である。



問

令和6年度に補充された備蓄品の内容および防災倉庫への配分状況は。

答

液体ミルク・粉ミルク、折り畳み式布製避難ベッド50個、寝袋60個、カセットボンベ192本、エンジンオイル6本を購入した。

防災倉庫への配分は役場倉庫で調整中であり、令和6年度中に均等に分散配置する予定である。

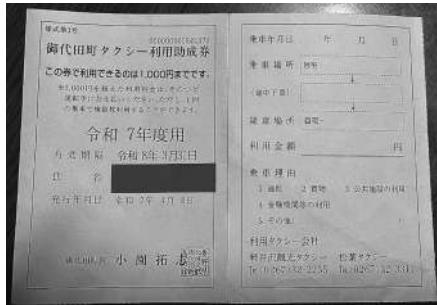
歳入

## 高齢者の移動支援

295  
万円

### タクシー券売り払い収入

70歳以上を対象におこなっているタクシー利用助成制度で1枚300円で購入、1,000円分まで利用できる。年間上限枚数は48枚である。



問

対象者数の増減、利用者数および枚数は。

答

対象者数は510名で前年と同数である。高齢者の購入枚数は1人当たり29枚から28枚に、利用枚数は20枚から18枚に減少した。全体の利用枚数は令和5年度9,807枚、令和6年度は9,087枚であり、720枚の減少となっている。

歳入

## ふるさと納税 の実績

6億7,338  
万円



問

寄附者数および人気の返礼品上位3点は何か。また支出経費割合は。

答

令和6年度の寄附者数は13,007件である。人気返礼品は、ひらまつ宿泊券（一本ふるさと納税）、クラフトビール「インドの青鬼」、クラフトビール「よなよなエール」である。経費率は最大約16%である。

問

返礼品の原価を含めた経費は。

答

返礼品の調達費用は1億9,684万円であり、費用割合は29.2%である。調達費、送料、広告料などを含めた経費の合計は、寄附額に対して46.3%である。

歳出

## コンビニ交付事業 の利用者増

718  
万円

### コンビニ交付事業費

マイナンバーカードを利用して、住民票の写しなど各種証明書をコンビニエンスストアのマルチコピー機で取得できるサービスである。



問

コンビニ交付の利用が進み住民の利便性も高まったと思うが、窓口とコンビニの利用割合は。

答

令和6年度末で、コンビニと比べ窓口が約4倍多い状況である。

コンビニ利用は年々増加しており、令和2年度697件から令和6年度3,716件へと着実に伸びている。

歳入

## 町有地の 貸付状況

2,566  
万円

### 町有地貸付料

町が所有している土地を、必要に応じて企業や個人などに貸し出す際に得られる使用料である。



問

貸付先はどこで何件なのか。

答

貸付件数は土地24件、建物5件である。主な貸付先は、アマナ1,011万円、ひらまつ800万円、利根川水系砂防事務所浅間山出張所294万円、御代田の根160万円である。

# 令和7年度

## 補正予算

### check!!

#### 個別避難計画の策定を推進

歳出

105  
万円

#### 個別避難計画作成委託

災害時に自力で避難することが難しい高齢者や障がいのある方などを対象に、個別避難計画を作成する業務を委託する。



問

対象者数と作成期間の見込みは。

答

対象者は避難行動要支援者名簿に掲載された約880名である。

本人の同意が必要なため、意向調査を実施中であり、今年度は150名分を作成予定である。残りは次年度以降に対応する方針である。

#### 児童館エアコンクリーニング

歳出

22  
万円

#### 児童館手数料



問

児童館のエアコンのクリーニング費用について、10年経てば健康への影響も心配だが、5年ごとや毎年の定期的な清掃計画は。

答

これまで職員による清掃はおこなっていたが、業者による清掃は今年度が初めてだった。

今後は業者による定期的なクリーニングをおこなっていく予定である。

補正予算とは、予算を作成したのちに生じた事由にもとづいて、既定の予算に「追加」または「変更」をおこなうために提出する予算です。各委員会などにおいて議員から出された質疑とともに、注目事業をピックアップしました。

#### 企業版ふるさと納税で歳入増

歳入

840  
万円

#### 企業版ふるさと納税寄附金

企業が市町村のまちづくりのために寄附をすると、税金が安くなる制度である。

企業の負担は寄附額の約1割で、残りは税の優遇でまかねられる。町のプロジェクトを応援しながら、企業にもメリットがある仕組みである。



問

企業版ふるさと納税寄附金の各金額と企業名は。

答

寄附企業は、有限会社ワールドドリーム100万円、フコク物産株式会社500万円、株式会社カネト30万円、日穀製粉株式会社30万円、信州ハム株式会社10万円、戸塚酒造株式会社10万円、軽井沢ウイスキー株式会社30万円である。

## 水道ポンプの状況

歳出

137  
万円

### ポンプ故障による受水費



問

清万のポンプ故障の内容は。

答

4月1日午後、清万のポンプが停止した。御代田第2配水池に水が供給されず水位が下がる状態であった。職員が対応し、浅麓水道企業団の受水量を増やし、夜間に回復した。

毎年点検はしているがポンプは約20年経っており電気系統の故障であり、在庫ポンプを用い緊急修繕を実施した。

問

20年ほど経っているとのことだが、他にも長く使っているポンプはあるのか。

答

他に、長坂と塩野のポンプがあり、長坂は令和元年頃に更新済み、塩野は30年近く経過している。

各配水池はバックアップで、相互に水を回せる体制があり、故障時も他から供給可能なため、現状の設備を有効に活用していく。

## 東京八重洲でPRイベント

歳出

69  
万円

### 観光費



問

八重洲でのイベントの目的や集客数の想定、今後の効果は。

答

東京・八重洲ミッドタウン5階の「ポップラックヤエス」でPRイベントを実施した。目的は、御代田町を多方面から知つてもういい、ファン獲得や移住・定住促進につなげることである。

9月開催時は招待客を含め119人で、うちチケット購入者は50人である。12月の開催では、50から60人の参加を目標にPRを進めている。



9月定例会は9月24日に召集され22日間の議会となりました。

写真は、御代田町役場3階にある議場です。ぜひ傍聴にお出かけください。



町ホームページ  
御代田町議会



# 全会一致の議案など

【町長提出】

条例の改正		
議案	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	ふるさとみよた寄附条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町やまゆり共同作業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	可決
決算		
議案	令和6年度決算の詳細は6~10ページをご覧ください	
議案	令和6年度御代田町一般会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和6年度御代田財産区特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和6年度小沼地区財産管理特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和6年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和6年度御代田町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和6年度御代田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和6年度御代田町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和6年度御代田小沼水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定	認定
議案	令和6年度御代田町下水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定	認定
予算		
議案	令和7年度予算の詳細は11、12ページをご覧ください	
議案	令和7年度御代田町一般会計補正予算案（第3号）	可決
議案	令和7年度御代田町一般会計補正予算案（第4号）	可決
議案	令和7年度御代田財産区特別会計補正予算案（第1号）	可決
議案	令和7年度小沼地区財産管理特別会計補正予算案（第1号）	可決
議案	令和7年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算案（第2号）	可決
議案	令和7年度御代田町介護保険事業勘定特別会計補正予算案（第2号）	可決
議案	令和7年度御代田町後期高齢者医療特別会計補正予算案（第1号）	可決
議案	令和7年度御代田小沼水道事業会計補正予算案（第2号）	可決
議案	令和7年度御代田町下水道事業会計補正予算案（第2号）	可決
人事		
議案	監査委員の選任（識見を有する者）	同意
議案	監査委員の選任（議会選出）	同意
契約		
議案	令和7年度 町単 御代田中学校体育館冷房設備設置工事請負契約	可決
議案	令和7年度 町単 小型動力消防ポンプ積載車購入契約	可決
専決		
議案	専決処分事項の報告（令和6年度保育対策総合支援事業費補助金の支出額誤りにより発生した損害賠償）	承認
報告		
報告	令和6年度御代田町縁越明許費縁越計算書の訂正	—
報告	令和6年度御代田町財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告	—

# 監査報告（抜粋）

監査委員

井田 いだ  
ごみ  
理恵 りえ  
たかあき  
高明

## 令和6年度決算審査の結論は 「正確かつ適正であると認めた」

令和6年度決算審査 所感

- 職員採用について、インターンシップの試みや職務経歴書の提出などで深度を上げ、双方にとり真に適性に合う採用方法の導入を提起した。
- 所管事務文書について、より正確な数値・文言使用を心掛け、桁数字チェックから全体校正までをおこない高精度な入力作成に努めるよう期待する。
- 不作為による不適切な事務について、防止策を共有した。間違い行為の遡りを検証の上にフォーマット化し実行する。併せて必要な
- 町発行の金券の管理と処分について、文書化した管理制度が必要と捉えるので着手されたい。
- 窓口来庁者などからの信

指導と処遇措置を規則に沿っておこなうことが肝要である。

4. 繰り越し事業について、令和6年度繰越額9億7千円は全予算額の約1割となりました。災害復旧事業を優先した要因などが主に影響したが、上部機関などからの影響を鑑みれば当年度内に執行する原則を大事とし、今後は予算編成に取り組まれたい。

頼られる対応に向け、相談や疑問事象へは情報の共有と丁寧な検証をおこなう。根拠資料を用い簡潔で分かりやすく誠意ある説明を心掛け努められたい。

監査委員（議会選出）

荻原 謙一氏を同意

任期は 令和7年9月24日から  
令和11年9月20日まで



人事案件

監査委員（識見を有する者）

井田 理恵氏を同意

任期は 令和7年10月15日から  
令和11年10月14日まで

# 9月定例会 一般質問Q&A

## 7人の議員が質問しました



一般質問とは、議員が町の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているか議員がチェックするものです。  
この議会だよりでは、◎の項目を議員本人が要約執筆したものを掲載しています。

やまもと  
**山本 今朝和**

P16

- ◎農業振興について
- ◎健康寿命の延伸対策について

こいの ど 哲雄

P17

- ◎宮ノ本下橋沢線（通称：中島道）の拡幅の考えは

いちむら  
**市村 千恵子**

P18

- ◎町長選挙直後の療養休暇の説明責任は
- ◎子育て支援のさらなる拡充を

もりいづみ  
**森泉 謙夫**

P19

- ◎豪雨対策について
- ◎町の広報力について

いけだ るみ

P20

- ◎防災対策について
- ◎龍神まつりを楽しむために

うちぼり  
**内堀 綾子**

P21

- ◎御代田に唯一の鉄道駅である大切な玄関口で窓口である『しなの鉄道御代田駅』について問う
- ◎小沼・御代田・伍賀村の三村合併の節目における地域特性を生かした町政運営について

あかた のりこ  
**赤田 憲子**

P22

- ◎猛暑の常態化を見据えた町の暑さ対策について

# 町の地域計画の策定結果は

## 町内農地の約42%に該当



やまもと け さ かず  
**山本今朝和議員**



YouTube  
2次元コード



収穫をまつブロックリー。

**答** は。  
**問** 町の地域計画を策定したが結果

**問** い農地は。  
**答** 10年後に耕作者の確保ができる  
**産業経済課長**  
耕作者の確保が

地中間管理事業を活用した農地の集積・集約に重点を置き、農地利用の適正化を図ることを目的としている。町では、小沼地区199ha、伍賀地区156ha、御代田地区46ha、町全体で78haの目標地図を作製した。町内農地の約42%に該当する。

は。  
どがない地区への対応  
高齢者が集まる場所が  
答 保健福祉課長

今後は町内全域に毎月定期的に開催される  
通いの場を増やし、健 康寿命の延伸を目指に  
仕組みづくりや専門職 の派遣事業など、メ ニューオープンを増やし推進す る。

フレイル予防の場は増えたか  
年間約3千400人が参加

町の基幹産業である農業に対す  
る支援など、町長の考え方。

小規模農家などの支援を推進する。



## 屋外サロン真楽寺 での花見。

上昇し、農産物の販売価格はコストに反映されていない。農業を支えるために支援の必要を感じる。

将来に渡って高品質な高原野菜の产地を持続できる農業政策を開するとともに、国や県に引き続き要望していく。



こいど  
小井土 てつお  
哲雄議員



YouTube  
2次元コード

# 『なかじま道』拡幅の考えは

## 町全体のインフラ整備の中で検討

問

『なかじま道』は道路幅が狭く、車のすれ違いも困難で、安全が確保できていな

い状況である。沢下を流れる岩村田用水を下

流の荒町区まで埋立て、道路を拡幅し、近隣住民の安心安全を確保すべきと思つ。

また、荒町、栄町両区長からも『なかじま道』宮ノ本下橋沢線の道路拡幅の要望が提出されている。道路拡幅を計画すべきと考えるが町の考えは。

答

**建設水道課長**

平均的な幅員が3mほどで、車両および歩行者の安全確保に課題がある事は、町も

認識している。

問

事業費が多額になるが将来設計で、大型車両の進入困難な状況は、防災の観点からも課題と受け止めている。

対象箇所の工事実施状況は、平成23年以降4件で工事費は980万円、舗装復旧と路面補強工事を実施した。また荒町、栄町両区から、安全対策や拡幅の要望が寄せられることは承知しておりますが、補修をおこないながら、将来的な方向性について、町のインフラ整備の中で検討を重ねていきたいと考えている。

また荒町、栄町両区から、安全対策や拡幅の要望が寄せられることは承知しておりますが、補修をおこないながら、将来的な方向性について、町のインフラ整備の中で検討を重ねたいと考えている。

答

事業費が多額にかかるが将来設計を考え本気になれば拡幅はできると思うが。

**建設水道課長**

事業費が多額になるが将来設計を考え本気になれば拡幅はできると思うが。

問

事業費が多額になるが将来設計を考え本気になれば拡幅はできると思うが。

事業費が多額になり、また事業化まで相当の時間を要し、立地適正化計画や今後の駅前再開発との整合性をはかりながら、検討を進めることが重要と考えている。

事業費が多額になるが将来設計を考え本気になれば拡幅はできると思うが。

答

**町長**

災害時において危険をともない、この状況で良いとは思わない前提で『なかじま道』はすぐに多額の金額を用意し、国庫補助事業を遂行できる状況に今は無いが、防災インフラ整備は6年半やつてきた。その延長線上もしかすると、より上のレベルでおこなう約束はしたい。検討したい

認識している。

交通量も増える傾向で、大型車両の進入困難な状況は、防災の観点からも課題と受け止めている。

答

**建設水道課長**

災害時において危険をともない、この状況で良いとは思わない前提で『なかじま道』はすぐに多額の金額を用意し、国庫補助事業を遂行できる状況に今は無いが、防災インフラ整備は6年半やつ

てきた。

その延長線上もしかすると、より上のレベルでおこなう約束はしたい。検討したい



なかじま道は栄町から荒町に抜ける道と接続。



# 療養休暇の説明責任で病名公表は

## 長期間の抑うつ状態で極端な過労



いちむら ちえこ  
市村 千恵子議員



YouTube  
2次元コード

**問** 「再選を果たした現職は、支持者約100人を前に土下座し、反省の弁を連ねた。祝勝会が打ち切られた後入院し、療養に1か月を要すると内容の診断書が届いた」との報道された。町長後援会関係者は、病気の原因を私の陣営が配布したビラなどによる中傷が原因と断定して、事実を偽った発言を繰り返した。

**答** 私自身は発言をしたことはないし、実事に基づく批判は、誹謗中傷とはいわない。私の批判を誹謗中傷と考えてるか。

**問** 「批判に批判を重ねる選挙のあり方に、私自身が悩まされ、大変苦しい選挙となつた」と言っているが、その中身は、すべて町長みずからが招いたことで批判されることとした自覚はある。

**答** 病名の公表は。政政策推進課長 反省はあるか。

**問** 「子どもの医療費の負担金を廃止して完全窓口無料は。」など注視していきたい。つ、他自治体の動向など注視していきたい。

**答** 町民課長 令和5年度時点の半額は。



多くの高校生がしなの鉄道で通学。

**問** 長期間の抑鬱状態が続き、極端な過労に陥っていた。出勤時間は。

**答** 町長 可能な日は、朝8時30分から5時15分時半に遅らせている。

**問** 歴代町長の出勤時間は。

**答** 副町長 副町長の立場で、8時30分から5時15分の職員と同様の勤務で、過去の町長は、私と同じ職員の勤務時間が基本であった。

**問** 今後の見込みや補助の金額を検討

**答** 阿部教育次長 補助額は今後の見込みや財源、補助の金額など検討していく。

**答** 保健福祉課長 現状維持としつつ、他自治体の動向など注視していきたい。

**答** 保育料は、国基準の半額より、

**問** 令和5年度時点の半額は。

**答** 町民課長 令和5年度を基準として半額にすることは、現時点では検討していない。

**問** 高校生の通学補助の増額と給付型の奨学金制度の創設は。



もりいづみ  
森泉 しらず お  
謙夫議員



YouTube  
2次元コード



町内に整備されている標準的な道路側溝。

# 豪雨災害とどう向き合うべきか

## スピード感をもって進めていく

**問** 側溝のサイズを30cmから40cmに変えた場合、工事費は1・04倍から1・08倍に増えますが、雨水の流水能力は1・7倍以上に向上する。災害復旧費用は災害対策費用を大きく上回るといわれるが、町として豪雨灾害が起こりやすい場所の特定はできているか。

答

**建設水道課長**

側溝の大きさの選定は、河川の流量や周辺施設とのバランスの下で初めて有効性を発揮すると認識している。

町では過去の豪雨被害や浸水履歴や現地調査を基に、災害の発生

取り組みを通じ、今後の大規模豪雨への備えを強化し、町民の生命と財産を守る防災対策の向上に努めている。検討している。これら

**問** 必要性の高い場所から、側溝のサイズアップを進めていくことが豪雨災害の抜本的対策のひとつとして推進すべきと感じているが、町は豪雨災害はどう向き合っていくべきか、考えは。

**答** 町長

気候変動の影響

道路側溝の流下速度の改善は、「緊急自然と財産を守る防災対策」を強化し、町民の生命と財産を守る防災対策の向上に努めている。検討している。

道路側溝の流下速度の改善は、「緊急自然と財産を守る防災対策」を強化し、町民の生命と財産を守る防災対策の向上に努めている。検討している。

**問** 代の拡散力が、現方について利用していくくなど、今後の広報に対する見解は。

**答** 総務課長

町の広報が、現代の拡散力を味方について利用していくくなど、今後の広報に対する見解は。

道路側溝の流下速度の改善は、「緊急自然と財産を守る防災対策」を強化し、町民の生命と財産を守る防災対策の向上に努めている。検討している。

道路側溝の流下速度の改善は、「緊急自然と財産を守る防災対策」を強化し、町民の生命と財産を守る防災対策の向上に努めている。検討している。

**問** 今後の広報に対する見解は

**答** 総務課長

事業の進捗などを伝え、協力が得られるような発信を心がけている。

拡散力ではSNSが有効な手段で、うまく利用できている自治体の発信方法や、言い回しなどを研究し、知つてほしい方へ届きやすい広報を目指していくと考えている。



御代田町の公式インスタグラム。

# 小学校体育館へエアコン設置は

## 実施計画に計上した



いけだ  
池田るみ議員

YouTube  
2次元コード



問 難所チェックインの併用の考えは。  
答 総務課長 難所チェックインの併用による避難所による避難カードによる避難登録者数は、227名の方に登録している。

問 防災の備え強化に、町公式LINEの防災機能が追加された。この機能の一つに、避難所チェックイン事前登録がある。

答 総務課長 町の公式LINE友達登録者数は、また、避難所チェックイン事前登録者数は。



ペットの同行避難も安心備蓄品のペットサークル。



今年度導入のスポットクーラー。

問 改正災害基本法が成立し、毎年1回物資の備蓄品状況の公表が義務づけとなつたが、備蓄品公表の考えは。

答 総務課長 長野県の新物資システムに各市町村が

有効な手段であると認識もしているが、機器の購入やシステム費用が発生する。費用対効果を念頭において、引き続き情報収集に努めていく。

問 指定避難所の体育館は今年度、熱中症対策として、スポットクーラーを導入している。

答 教育次長 効果をどのように捉えているのか。

運動の合間の休憩時間などに使用することで、熱中症対策の一つとしての一定の効果はあったと報告をう

き。 小学校の建て替え計画はまだ具体的ではないので、それを持つではなく、速やかに冷房設備設置工事が実施できるよう実施計画に計上をした。

備蓄状況を入力し、県がこの情報をまとめて公表する方針となっている。冷房設備の効果としては非常に低いと言えると思う。

問 指定避難所となっている小学校体育館へのエアコン設置の考えは。

答 教育次長 設置の考えは。

保には、事前に充電、蓄電しておく方法がある。家庭用蓄電池は、普段から家庭の電気を蓄え停電時に電力を供給できるシステムである。

問 災害時の電気確保には、事前に充電、蓄電しておく方法がある。家庭用蓄電池は、普段から家庭の電気を蓄え停電時に電力を供給できるシステムである。

補助金の導入の考えは。

答 町民課長 防災の観点からも近隣、県内の支援状況を確認しつつ、蓄電池設置へ具体的な支援に向け検討を進めていく。



うちぼり  
内堀 あやこ  
綾子議員



YouTube  
2次元コード

# 駅無人化に関して町民の声は

## 意見把握は実施していない

**問** 駅業務を委託、配置した理由と経過は。

**答** 企画財政課長 しなの鉄道が開業した平成9年当時、御代田駅は鉄道事業者が直接駅員配置の直営駅だった。

平成14年4月1日に業務委託駅となつた。駅員は配置するが、しなの鉄道から町へ業務を委託、町が再委託でシルバー人材センターに駅業務を委託している。

**問** 御代田駅に関する町の歳出と委託費の詳細は。

**問** 企画財政課長 令和8年度、御代田駅のSuica導入で、支出削減案が提示、詳細と令和8年度以降の町の方針は。

**答** 企画財政課長 いきなり駅員がいなくなるということは、駅の利用者に混乱を生む。業務委託を継続していく方針である。

駅前整備や駅舎、駅設置など施設整備を検討している。状況を見て委託期間を定めていきたい。

**問** 企画財政課長 駅無人化に関して、町民の声と町が把握した内容は。

**答** 企画財政課長 町業務には心がある。困ったときに助けてくれるのが、駅舎だけではなく人、駅員さんだと思う。

**問** 企画財政課長 町民の意見は、町が把握する必要があると思う。

**答** 企画財政課長 令和7年9月に実施の御代田駅周辺まちづくりに関するサウンディング型市場調査の参加人数および企業数、町内在住者、町内企業の数は。

**問** 企画財政課長 町内在住者であるかは把握できない。参加事業者は7事業者、参加者23名である。町内は1事業者で、参加者は1名である。



御代田町に駅がある大切さを感じ、そこに駅員さんがいてくれる安心な駅の継続を望む。

# 小学校体育館の冷房設置は

## 早期設置できるように進める



あかた のりこ  
赤田 憲子議員



YouTube  
2次元コード

答 町の暑さ対策の現状と整備方針は。  
**総務課長** 役場では、令和4年度に断熱性能向上のため庁舎北側に二重窓を設置した。

職員には、空調服の貸与・経口補水液を常備し、産業医と連携による受診体制を整え、注意喚起や意識啓発のためポスター掲示などを実施している。

答 保育園、児童館では全室に冷房設備、保育園では、遮光ネットやよしづ、児童館ではミストシャワーを設置し対策をしている。

答 小中学校の暑さ対策について整備状況と今後の更新計画は。  
**教育次長** 公園では、シェルターなど屋根付き施設を整備し、水飲み場の設置を検討していく。温度計や注意喚起看板を整備し、SNSを利用して情報発信をおこなっていきたいと考えている。

答 屋内外いずれも子どもの育ちに資する遊びの充実を進めたいと考えている。  
**町長** 町長も同様の方針だと理解したが、あらためて町長の方針を確認したい。

問 町の暑さ対策の現状と整備方針

答 **総務課長**

問

答 **建設水道課長**

問

答 **建設水道課長**

問

答 **公園整備について**

問

答 **町長**

# 議会だよりができるまで

flowchart

一般質問・質疑・委員会など  
発言のある会議が終了後



研修・視察報告など  
記事担当議員



議事録が届く



2回の校正と1回の確認を経て印刷会社へ最終発注

第1回広報広聴委員会

印刷会社へ

第2回広報広聴委員会

印刷会社へ

最終確認（議長・正副委員長）

印刷会社へ

議員本人や委員が議事録をもとに  
原稿を作成  
写真を撮ったり、探したり



議会閉会後  
約一週間後の記事締め切り日に  
原稿を提出し、印刷会社へ

議会だより発行



## 次回定例会は11月28日開会予定

本会議の傍聴ができます。希望される方は、  
議会事務局で受付してください。

日程は決まり次第、町ホームページでお知  
らせします。

こちらをスマートフォンで読み取っていただ  
くと、町ホームページ「御代田町議会」のページに  
繋がります。



## 動画配信中！

Youtubeの御代田町議会チャンネルでは議案質疑や  
一般質問など本会議の様子を動画で配信をしています。  
ご視聴、チャンネル登録をお願いします。



9月定例会  
開会日



9月定例会  
第2日①



9月定例会  
第2日②



9月定例会  
議案質疑



9月定例会  
閉会日

# 議会だよりを読んで

やまもと たくお  
**山本 順男さん**

議会だよりを読んで

陳情・国県への意見書  
では国保制度の改善や高  
額療養費の限度引き上げ  
の撤回そして町民の防災  
意識づくり等に期待しま

また、農業振興政策では農業者の支援拡大で農業の安定収入と後継者の育成に期待します。

議会や町行政へのご意見を！

防犯カメラの充実、空き家対策について、そして遊休農地や耕作放棄地の再生や有効活用等を願っております。



## 表紙の写真

## 議会が新体制でスタート

令和7年9月7日に御代田町議会議員一般選挙が行われました。9月定例会は新しい体制で開催され、議場で撮影をした1枚です。これから約4年間、この14名で頑張ってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



町花  
やまゆり



町木  
いちい

今期の2年間、委員長を務めさせていただき、最初の発行を迎えるました。

町民のみなさまに議会の動きをわかりやすくお伝えできるよう、委員それぞれが多様な視点から原稿をチェックし、校正を重ねてきました。

「議会をもっと知りたい」と思つていただけるような紙面を目指してこれからも心を込めて編集してまいります。

広報広聴常任委員会  
委員長 内堀 綾子  
副委員長 市村千恵子  
委員 池田 るみ  
徳吉 正博  
山本今朝和  
森泉 謙夫  
千葉 憲子  
信一

編集後記

■発行 御代田町議会／〒389-0292 長野県北佐久郡御代田町大字馬瀬口1794番地6 ■責任者／議長 内堀喜代志  
TEL 0267-32-3111 FAX 0267-32-3929 E-mail : miyota@town.miyota.nagano.jp